

新興国レポート

インド準備銀行11会合連続政策金利据え置き

インフレ対策に重点を置く姿勢を示す

- ▶ インド準備銀行(RBI)は4月8日の会合で、政策金利を過去最低の4%に据え置くことを決定。インフレ対策に重点を置き、段階的な金融政策正常化への取り組み姿勢が示された。
- ▶ インドの3月CPI(消費者物価指数)上昇率は、RBIの政策目標(2~6%)を上回った。
- ▶ RBIの金融政策正常化への取り組み姿勢を受けて10年国債利回りは急上昇。

(1) 11会合連続で政策金利据え置きを決定

• RBIは4月8日の金融政策決定会合で、政策金利を11会合連続で過去最低の4%に据え置くことを決め、金融政策姿勢も「緩和的」を維持しました(図表1)。RBIは同日の声明で、「当面は緩和政策を維持するが、インフレ率を政策目標内にとどめることと、経済支援を両立させ緩和政策からの脱却を目指す」とし、段階的に金融政策正常化に取り組む姿勢を示しました。ダス総裁は「われわれは経済成長よりもインフレ対策を重視している」と発言し、上昇基調にある物価に対処する姿勢を鮮明にしました。

(2) インドCPIの動向

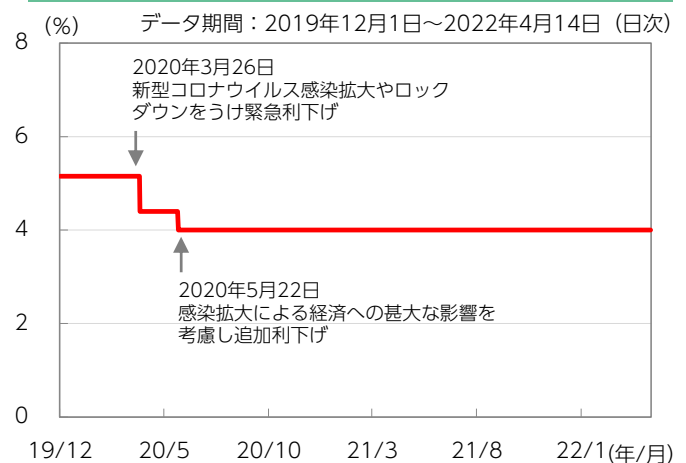
• インド統計局が12日に発表した3月CPIは前年同月比+7.0%と、2月の同+6.1%から上昇しました(図表2)。RBIの政策目標(2~6%)を上回る上昇となりました。CPIが政策目標を上回り、RBIがインフレ対策を重視する姿勢を示していることから、市場では次回6月会合において利上げを開始するとの見方もでています。

• 尚、RBIは上記会合でCPI見通しを2022年度(22年4月~23年3月)は同+5.7%とし前回(2月)から1.2ポイント上方修正しました。政策目標の上限である6%内に収まるものの、世界的な資源価格上昇の影響を考慮した見通しとなりました。

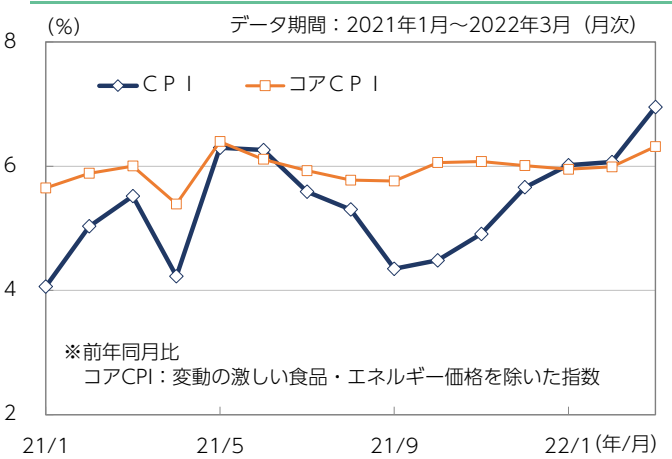
(3) インド10年国債金利や通貨の動向

• RBIが前回会合で金融緩和姿勢を維持したことを受け、インド10年国債金利は2月中旬にかけて一旦低下したものの、その後は原油価格の上昇等を背景としたインフレ懸念の高まりから上昇傾向となっていました。今回の会合結果は市場の予想どおりでしたが、RBIがインフレ抑制を優先課題とし、金融政策正常化に取り組む姿勢を示したことから、インド10年国債金利は上昇(価格は低下)しており、金融政策正常化への期待から当面上昇基調をたどるものと思われます。正常化へと動きだしたRBIと緩和政策を維持する日銀とのスタンスの相違や金利差の拡大(インドー日本)観測から、インドルピーは対円で堅調に推移するものと見ています(図表3)。

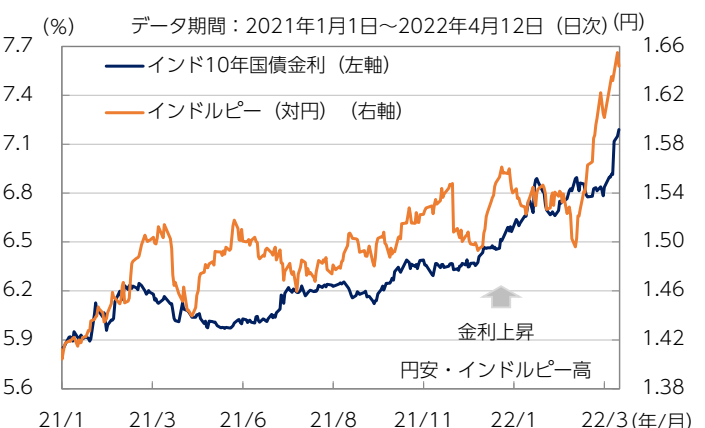
図表1：インドの政策金利



図表2：インドのCPI上昇率



図表3：インド10年国債金利等の推移



出所) 図表1~3はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>